

雪がた

—— 豊科病院だより ——

豊科病院広報誌

平成22年 5月 1日 発行

発行者 豊科病院広報文化委員会

〒399-8205

長野県安曇野市豊科5777-1

URL <http://shironishi.or.jp/>

豊科病院の理念

自他を問わず人間を愛し、慈しむ心を礎に、病める人、障害を持つ人、悩める人に常に自分の家族に接するように優しく接し、最良の医療・福祉サービスを提供し、地域の人々の要求及び個別的な要求にも応え、地域で人々が快適に生活できるような支援を行う。

平成22年度を迎えて

理事長・総長 関 健

今般の診療報酬改定は、医科全体で4千8百億円の増、うち4千4百億円が病院、4百億円が診療所に配分された。病院への配分は救急・急性期医療ことに外科、小児科、産科に厚くなっている。精神科はことに療養病床が減額になる。精神科に関しては新たに13対1看護が認められ、また身体合併症治療に対する評価が高くなった。精神科急性期治療棟は施設基準として2百床以上の縛りがなくなり、城西病院もこれらを算定することが可能になった。新年度においてはこれらの実現に向けて努力すべきである。

民主党政権になって半年が経ち、政策のほころびが見えてきている。しかしながら、今般の診療報酬改定においては民主党の医系議員及びその政策集団の力が及んでいるとの情報がある。政権政党の権力の行使とも言える。今後民主党政権はどうなるかわからない

が、この夏の参議院議員選挙には病院医療を守る目的で病院団体（日本医療法人協会、全日本病院協会、日本病院会、日本慢性期医療協会、東京都病院協会）の推薦で東京八王子にある永生病院の安藤たかお先生を比例区の候補として出馬願うこととした。安藤先生は、温厚、篤実、臨床医としても優れた方で推薦病院団体の役員を現在も務めている。民主党比例区の名簿2番目に記載されており“2枚目の男”というキャッチフレーズでアピールしている。安藤たかおサポーターズクラブができたので多くの諸君が会員となり応援をして欲しい。今夏の参議院議員選挙では、真に病院医療がわかる候補者は他におらず、なんと少しでも国会に送り込みたい。

新たに就職された方々、異動で新天地にいられた方々、昇格し気持ちの改まった方々、存分に力を発揮して大切な戦力として活躍されることを祈っております。法人の理念を体して立派な職業人（プロフェSSIONナル）となることを期待しております。

『新年度式』

4月1日に平成22年度の新年度式が行われました。

式は大勢の職員が出席する中、院歌斉唱、五味渚病院長の式辞に続き、辞令交付に移りました。

本年度は当院に5名、グループ・ケアホームに2名、併設の介護老人保健施設に1名、合わせて8名が入職し、配属辞令が交付されました。続いて昇格辞令の交付も行われました。



新入職員紹介

～入職して1カ月が過ぎて～

平成22年度は、8人の新しい職員を迎えました。

そこで今回は、この春から新社会人となった3人の職員をご紹介します。

作業療法部



作業療法士

矢口 美貴

豊科病院に就職して、1ヶ月が経ちました。この1ヶ月は長いようでも早く感じます。働き始めた頃は、毎日が新しい出来事の連続でとても大変でした。しかし、作業療法士の先輩方や病院スタッフの方々にご指導やサポートをしていただき、少しずつ病院に慣れることが出来ました。そして、患者様の支えも私の大きな力となりました。緊張でいっぱい

私に話しかけてくださった事、私の名前を呼んでくださった事、いろんな患者様との関わりで『頑張ろう!』と思えました。

半月が過ぎた頃、作業療法中、作業内容について患者様から質問されました。しかし、私は担当者でもなく、作業内容についての知識もありません。何も出来ませんでした。嬉しいから何かしてあげたいと思っても、その場での関与は、今の私が行すべき作業療法士としての役割ではないのです。先輩に相談した際に、先輩にも似たような経験があったそうです。

きつと、新人の時にしか出来ない経験だと思えます。このとき感じた思いをこれからどのように受け止め、次につなげるかは自分のこれからの頑張り次第です。患者様のため自分自身のため、先輩方から多くの事を学び、自分のものにしていきと思います。

また、社会人として感謝の気持ちもちきちんと持っていきたいと思っています。今まで、岐阜県で一人暮らしをしていた私ですが、現在は実家に帰り規則正しい生活が送れるようになりました。また、4人

兄妹の私もようやく社会人となり、親もほっと胸を撫で下ろしています(笑)。私が、作業療法士になれたのは、家族の支えがあったからこそです。私が出合った方々、これから出会う方々に感謝し、つながりを大切にしていきたいと思います。

作業療法士・社会人として、まだまだ半人前ですが、今後もしっかりご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。

看護部(AB病棟)



介護員

細萱 和寿

豊科病院に就職してから、1ヶ月が経ちました。私は福祉の専門学校を卒業後、就職先として老人ホームではなく、病院を選びました。

その理由は、今まで実習などで福祉施設は何度か行きましたが、病院関係に行ったことがなく病院

での業務を知りたかったからです。

今では、一日一日の業務が大体は分かるようになり勤務に当たっています。

豊科病院の職員さんは、とても優しく教えてくださり、細かい事も徐々に覚えてきました。

私は、A・B病棟の勤務で現在は、A棟に勤務しています。5月からB棟にて勤務することになっていきます。B棟でも患者様・職員の皆さんに支えられながら業務に専念したいと思っています。未熟者なので、今後とも指導のほどお願いします。

看護部（C病棟）



介護員

細野 直子

私が、豊科病院に勤めて早1ヶ月が過ぎました。最初は、何をしていたのか全くわからず期待や不安ばかりでした。

介護という仕事が初めてなので、どういった仕事をやるのか全く想像が付きませんでした。同じ職場の方々に色々教えていただき、とりあえず覚えることは患者様の名前、仕事の内容などでした。一連の流れや、介護が担当する仕事など細かく教えていただきました。しかし、最初からうまく行くわけもなく注意されることも度々ありました。それでも自分がやったり行動することでこういった仕事なんだとだんだん理解していくことができました。

勤務形態にも色々あり、出勤遅出、早出があります。最初は出勤を主にやっていましたが、遅出もやるようになり、それによって業務の内容も少し違ってきますが、やることの流れを覚え、自分がやることでその内容も徐々にわかるようになっていきました。早出という勤務はまだこれからなので、また教えていただきしっかりと覚えたいと思っています。

そして当たり前のことですが、患者様と接する機会もあり、はじめの頃は緊張しすぎて、しゃべることがあまりできず、どうして

いのかわかりませんでした。しかし徐々に仕事場にも慣れていくと、患者様の方からも話しかけていただき、私も少しずつ話せるようになっていきました。しかし患者様の行動は人それぞれ。そういったこともありすが患者様のことをもっと理解し、いつも笑顔で患者様と接することができればいいなと思います。

私はこれからも豊科病院の介護の一員として努力し、頑張りたいと思います。

管理栄養士の

一口メモ

No.3

すっきり快腸!!

野菜たっぷりお好み焼き

食物繊維には、腸の動きを促進したり、腸内環境を改善したりして、排便を促進する働きや、血糖

値の上昇を抑える働きがあります。食物繊維は主に野菜やきのこ、海藻などに多く含まれ、1日の目標量は18gです。しかし、それだけの量を毎日摂取することは困難です。

そこで今回は、食物繊維が手軽に摂取できる野菜たっぷりのお好み焼きの作り方を紹介します。お好み焼き1枚で1日の1/2以上の野菜が摂取でき、食物繊維もほぼ1/2量を摂取することができます。



作り方は次のページに!!

【材料(1枚分)】 食物繊維 8 g エネルギー -487kcal 塩分 2 g

・小麦粉	60g	A	・ニンジン	15g
・卵	60g		・玉ねぎ	50g
・水	100ml		・しめじ	10g
・顆粒だし素	2g		・干し海老	4g
・山芋	20g		・油	適量
・キャベツ	100g		・ソース	適量
・いか	20g		・鰹節	適量
・さつま揚げ	20g			
・ひじき	4g			
・さつま芋	50g			

- ① Aをボールに入れ混ぜ合わせ次にすりおろした山芋を入れ混ぜる。
- ② 食べやすい大きさに切った具材を①に入れ、さつくりと混ぜ合わせる。
- ③ 熱したフライパンに適量の油をひき、②を流し入れ、中火で約2分間焦げ目がつくまで焼く。ひっくり返して弱火にし、約10分焼く。
- ④ お好みで、ソース、マヨネーズ、鰹節、青のりをかけて出来上がり♪。

(平林 啓子)

外来 医師担当表

平成22年 5月現在

曜日	月	火	水	木	金	土
精神科	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	にしざと よしあき 西里 吉昭 医師	ごみぶち みつのり 五味洸 満徳 医師	ごみぶち みつのり 五味洸 満徳 医師 OR なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	なかざわ ちとお 中澤 知遠 医師	ごみぶち みつのり 五味洸 満徳 医師
内科	信州大学 第一内科 医師	はがけいすけ 芳賀 敬介 医師	休 診	はがけいすけ 芳賀 敬介 医師	はがけいすけ 芳賀 敬介 医師	はがけいすけ 芳賀 敬介 医師

◎ 受付時間 午前 8:00～午前 12:00

◎ 診療時間 午前 9:00～終了まで

※ 午後は全科**休診**となります。※ 日曜・祝日は全科**休診**となります。※ 精神科木曜日の担当医は、週ごとに変更となります。※ご不明な点等は、受付へご確認下さい。
問い合わせ先 電話 0263-72-8400

～・ 編集後記 ～

四月に入り、ようやく桜が咲き出しと思った矢先に雪が降りました。咲いたばかりの桜の花に雪が重そうに乗っかっているのはなんとも不思議な光景でした。

五月の声も聞こえ始めたこの頃。“三寒四温”と言われる気候の変化はそろそろ落ち着いてくるはずなのですが、“寒”と“温”のバランスが、いつもとは勝手が違うようです。

そんな気候のせいか、身の回りでも風邪が流行っているようです。たださえ体調を崩しやすい時期に、例年以上の気温の変化が続く毎日。体調管理には充分お気をつけ下さい。

※表題「雪がた」について 春から夏にかけて北アルプスでは様々な雪形が見られ、当院からは常念岳の常念坊や、蝶ヶ岳の蝶などの雪形を正面に望むことが出来ます。雪形が季節の変化に合わせて融けるように、患者様の病も融ける・・・表題にはそんな願いが込められています。

また、表題の写真は当院屋上から撮影しました。